

WAVE

WAVE [ウェーブ] Tourism Western Australia Official Guidebook

Tourism Western Australia Official Guidebook [ウェーブ]

WAの魅力を発見

西オーストラリアの
州都パースで街歩き
海の生き物が暮らす
美しいビーチ
雄大な景色が広がる
アウトバック
パースから行く
ネイチャードライブ

WESTERN
AUSTRALIA
WALKING ON A DREAM

WESTERN
AUSTRALIA
WALKING ON A DREAM



WAVE

Tourism Western Australia Official Guidebook [ウェーブ]

04 奇跡の絶景と癒しの時間

西オーストラリアへ

06 パースで遊ぶ

08 緑の自然と都会が調和する

美しい街並みを散策 **パース**

12 パースの街を一望する丘の上の緑の楽園

キングスパーク

14 パース中心部から電車で30分 植民地時代の面影が残る港町

フリーマントル

16 野生のクオッカに会えるパース沖のリゾートアイランド

ロットネスト島

18 海の動物たちと触れ合える人気のビーチリゾート

ロッキンハム

19 インド洋に沈む夕日が美しいビーチへ

コテスロービーチ

20 Column. 1

西オーストラリアのワイン産地を巡る

パースから電車で行ける西オーストラリア最古のワイン産地
スワンバレー

オーストラリアが誇るプレミアムワインの産地へ
マーガレットリバー

24 海で遊ぶ

26 **世界遺産** 世界最大のジュゴン生息地 野生のイルカとの触れ合いも人気 シャークベイ

28 **世界遺産** ジンベイザメと一緒に泳げるサンゴ礁が育む豊かな海 ニンガルーリーフ

30 黄金に輝く浜辺を歩く幻想的なキャメルライド ブルーム

32 野生のカンガルーも遊ぶ絶景を誇る魅惑のビーチ エスペランス

34 大海原に突き出す南半球で最長の木製栈橋 バッセルトン

35 インド洋を眺めながら絶景トレッキング ケープ・トゥ・ケープ・トラック

36 歴史あるクジラの街と荒波が造り上げた断崖絶壁 アルバニー

37 南半球で最大のオルカの群れが生息する海 ブレマーベイ

38 Column. 2

西オーストラリアで出会える動物

40 アウトバックで遊ぶ

42 異世界に迷い込んだ錯覚 ピナクルズの奇岩群 ピナクルズ (ナンバン国立公園)

44 悠久の時間が造り上げたダイナミックな赤い渓谷 カルバリー国立公園

46 アウトバックに突如現れる圧巻のビッグウェーブ ウェーブロック

48 赤い大地に悠然と横たわる世界最大の一枚岩 マウントオーガスタス

50 **世界遺産** ハチの巣のような奇岩が連なる先住民族の秘境 バングルバングル (パヌルル国立公園)

52 切り立った深い谷に天然のプール 地球の息吹を感じる壮大な風景 カリジニ国立公園

54 Column. 3

ワイルドフラワーに出会う旅

56 ドライブ

58 パースから北へ ワイルドフラワーを巡り世界遺産の海へ コーラルコーストドライブ

60 パースから南へ ワイナリー巡りと絶景を楽しむ サウスウェストドライブ

62 パースから東へ どこまでも続く赤い大地を走る ゴールデンアウトバックドライブ

64 旅の基本情報

発行：西オーストラリア州政府観光局

企画・制作：CDCI 編集：ティートゥリースタジオ

プロデューサー：天野健 (CDCI・WHITE) 編集・校正：今安明子 デザイン：漆畑翔子、松本周子 (CDCI) ライター：木村ゆかり、高嶋順子、大上恵 (ティートゥリースタジオ)

©Tourism Western Australia 禁無断転載・複製 2020年2月発行 (初版)、2025年7月 (第二版)

※スポットの掲載データは2020年1月、交通データは2025年7月現在のものです。本誌掲載のデータ、営業時間は変更になる場合があります。ご利用の際は事前にご確認ください。



Western Australia

西オーストラリアは、オーストラリアの西側 1/3 を占める広大な州です。
州都のパースはオーストラリア第4の都市で近代的なビル群と自然が調和した美しい街。
少し足をのばせば
植民地時代の面影を残す港町や
サンセットが美しいビーチ、
世界一幸福な動物クオッカに会える島も。
ワイナリーでテイスティングも楽しめます。

西オーストラリアの醍醐味は
何といても自然が見せる圧巻の景色。
まるで月世界のような不思議な光景や
赤い大地を切り裂く巨大な峡谷
世界最大の一枚岩など
息をのむ迫力の光景が広がります。

インド洋と南極海に面した
美しい海岸線にも心を奪われます。
世界遺産の海にはジュゴンやジンベイザメが遊び、
海の動物と触れ合えるアクティビティも。

絶景と癒しの旅を
西オーストラリアで満喫してください。



奇跡の絶景と癒しの時間 西オーストラリアへ



A couple is sitting on a grassy hill, looking out over the Perth city skyline at sunset. The man is on the left, wearing a light-colored t-shirt, and the woman is on the right, wearing a light green dress. They are both smiling and looking towards the city. The skyline features several prominent skyscrapers, including the Perth Marriott Hotel and the Perth City Centre. The sky is a mix of blue and orange, with some clouds. The overall mood is peaceful and romantic.

Perth

[パースで遊ぶ]

オーストラリア第4の都市と

言われるパースには、

おいしいコーヒーが楽しめるカフェや、

オーガニック食材などを取り扱う

大都市ならではのおしゃれなお店が

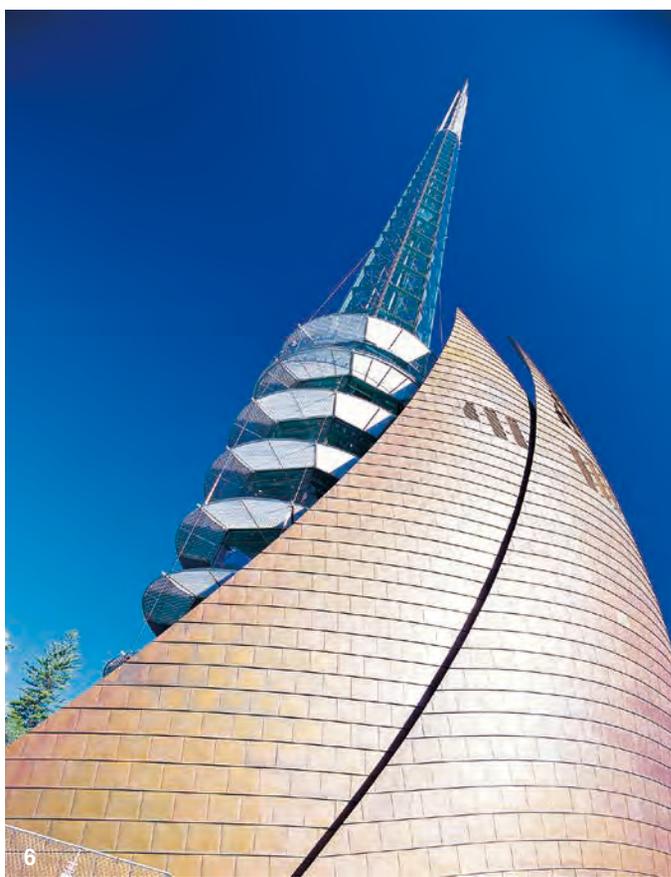
たくさんあります。

緑と水辺のあるのどかな街で、

のんびりした休日は

いかがでしょうか？

自然と都会が調和する 西オーストラリアの州都で リラックスした休日



1. スワンリバーのウォーターフロントに整備されたエリザベスキーのシンボル「スパンダ」 2. パース駅西側のヤガンスクエアには、ローカル食材を使ったカフェやレストランが集まる



3. マレーストリートにある人気の雑貨店。カラフルな文房具が並ぶ 4. パース駅前の広場、フォレストプレイス。入口にある緑のオブジェが印象的 5. 高級ブランド店が軒を連ねるキングストリート 6. エリザベスキーを望むベルタワーは、西オーストラリアの州鳥、ブラックスワンをイメージした建物

歴史的建造物も残る
西オーストラリアの州都

スワンリバーのほとりに広がる街パースは、オーストラリア第4の都市。近代的な高層ビルが並ぶ街の中心には、スワンリバーがゆったりと流れ、街の西側には緑の森キングスパークが広がる、美しく整備された街並みが魅力です。街を歩くと近代的なビルの中に、イギリス植民地時代の面影を残す美しい建物がいくつも残り、歴史的建造物を巡る散策もおすすめです。

近年再開発が進むスワンリバーのウォーターフロントは、いま最も注目のエリア。エリザベスキーには遊歩道や橋が整備され、カフェやレストランもあつて、おしゃれ

Perth

[パース]

緑の自然と都会が調和する
美しい街並みを散策

1. ウォールアートが集まる小径、ウルフレーン人気の写真スポット 2. デパートや大型ファッションブランドが集まるマレーストリートモール 3. パースウッドパークにあるオプタススタジアム。周辺には公園も整備されスワンリバーの眺めも美しい 4. 南パースからスワンリバー越しに望む美しい街並み



ウォーターフロント、
歴史ある建物、ショッピング。
パースの魅力満喫する。



ACCESS
パース国際空港からパース中心部まで車で約20～30分。日本からパースへは直行便で約10時間のフライト

SEASON
地中海性気候で年間通して温暖。8～11月にはワイルドフラワーも咲き、特におすすめの季節



1937年に造られたクラシカルなアーケード、ロンドンコート。風情あるストリートにはみやげ物店が軒を連ねる

なスポットとして人気です。夜にはライトアップも楽しめます。

またパース中心部にはモールと呼ばれる歩行者天国があり、マレーストリートモールとヘイストリートモールを中心に、アーケードやショッピング街が連なります。ブティックが並ぶキングストリートや、中世イギリスの街並みのようなロンドンコートもこのエリア。

デパートからフードコートまで何でも揃い、パース駅からすぐなので、とても便利です。パース駅前のフォレストプレイスから散策を始めましょう。パース駅隣のヤガンスクエアにはグルメスポットが集まり、ランチにおすすめです。

Perth

[パース]

緑の自然と都会が調和する
美しい街並みを散策

海風を感じるエリザベス
ベスキーのレストラン。夜はライド
アップされてロマンティックな
雰囲気



3



1

1. おしゃれなカフェやレストラン、バーが集まるノースブリッジ。週末は朝まで賑わう
2. パースにはハイレベルなチョコレートショップも多い。カフェでホットチョコレートを

西オーストラリア産の新鮮でナチュラルな旬の食材を存分に。



2

新鮮なシーフードも写真映えのスイーツも

インド洋に近く、自然に恵まれたパースの街では、新鮮なシーフードや地元産の肉、季節の野菜など、西オーストラリア産の新鮮な食材を提供するレストランがたくさんあります。新鮮なオイスターなどシーフードを味わうなら、ロケーション抜群なエリザベスキーのレストランがおすすめ。夕暮れ時に訪れば、ロマンティックな景色も楽しめます。

オーストラリアに来たら、オー



5



4

3. エリザベスキーのシーフードレストランで新鮮なオイスターを堪能
4. オージービーフを使用したジューシーなバーガー 5. ナチュラル素材を使用した人気のジェラートショップは写真映えも満点

ジービーフは外せません。ステーキやハンバーガーなどどれもボリューム満点。牧草のみで育てた牛肉など、こだわりのビーフをシンプルな味付けで堪能できるお店が多いのも魅力です。地元産のワインと一緒に味わいましょう。

オーガニック食材にこだわった、ナチュラルフードのレストランも充実しています。朝ごはんや街歩きの中で立ち寄りしたい、おしゃれなカフェやコーヒーロースターも多いので、ぜひお気に入りを見つけてみましょう。個性豊かなチョコレートやナチュラル素材のアイスクリーム、フォトジェニックなデザートなど、スイーツも盛りだくさんで、うれしい食べ歩きが楽しめます。



マーガレットリバー産のハチミツや放し飼いの卵など、地元産の素材にこだわったハニーケーキのお店も

ワイルドフラワーの見どころとしても知られるキングスパーク。西オーストラリアの多彩な花々が次々と見頃を迎える



Kings Park

[キングスパーク]

パースの街を一望する
丘の上の緑の楽園

ユーカリの森を散策して
芝生でピクニックも

パース中心部の西側、街を見下ろす丘の上に広がるキングスパークは、約400ヘクタールもの敷地を持つ広大な公園。都市にある公園としては世界最大規模で、自然のままの森林が広がり、まさに都会のオアシスです。パース中心部からは無料のバスで気軽にアクセスでき、園内にはボタニックガーデンやピクニックエリア、プレイグラウンドなどもあって、市民の憩いの場となっています。



2



1



ACCESS
 市内からバスで約10分。CATバスも利用可能。徒歩15～20分

ロッタリーウェスト・フェデレーション・ウォークウェイ。ガラス張りの橋から森の景色やスワンリバーも眺められる

フレイザーアベニューから公園に入った辺りが、キングスパークのメインエリア。美しい芝生広場があり、スワンリバー沿いに広がるパースの街のパノラマを眺められる人気のビュースポットです。約3000種もの西オーストラリア固有の植物が植えられたボタニックガーデンも必見です。特に園内の遊歩道ロッタリーウェスト・フェデレーション・ウォークウェイは気分爽快。ユーカリの森に囲まれたガラス張りの橋を森林浴気分で散策できます。

また、キングスパークでは毎年9月の1カ月間、ワイルドフラワーフェスティバルを開催。西オーストラリア各地から珍しいワイルドフラワーが集まり、華やかな花の祭典が繰り広げられます。



4



3

1. 丘の上にあるキングsparkは、スワンリバーとパースの街並みを一望できる絶景スポット 2. 毎年9月に開催されるワイルドフラワーフェスティバル。ピンクエバーラスティングのフラワーカーペットが見事 3. パーク内にあるギャラリーショップ、アスペクツ。おしゃれな雑貨やポストカードなども揃い、おみやげ探しにもおすすめ 4. ボタニックガーデンにある巨大なバオバブの木。樹齢は750年以上といわれる 5. スワンリバーを望む場所に立つ戦没者慰霊碑。周囲には芝生広場も広がる



5



Fremantle

[フリーマントル]

パース中心部から電車で30分
植民地時代の面影が残る港町



コロニアルな街並みを
ローカル気分でお散歩

パースの中心部から約20km、インド洋に面したフリーマントルは、1829年にイギリス人入植者により開拓が始まった街です。街なかには植民地時代の美しい建物が残り、まるで19世紀にタイムスリップしたかのように。多くのスポットは徒歩で回ることができるので、のんびり街歩きを楽しみましょう。



まずは海沿いの丘の上にあるラウンドハウスへ。1831年にこの地域最初の刑務所として造られた建物で、高台から眺めるインド洋の眺めは絶景です。また、世界遺産に登録されている旧フリーマントル刑務所も必見。館内ツアーも開催されています。
ランチは海沿いのレストランで名物のフィッシュ&チップスを味わいましょう。街の目抜き通りサウステラスには、カフェやレストランが並び、カプチーノ通りと呼



ばれています。おみやげ探しなら、1897年から続くフリーマントルマーケットへ。人気のスイーツやハンドメイドの雑貨などが並び、ローカル気分でおショッピングが楽しめます。

1. 街の中心部にはコロニアル調のレトロな建物が並び、ホテルやショップ、カフェとして利用されている 2. ポートハーバーを望む人気のシーフードレストランで、新鮮なシーフードを堪能。名物のフィッシュ&チップスもおすすめ 3. フリーマントルの楽しみは何とんでもなく街歩き。19世紀の街並みと一緒に、個性的なウォールアートもあちこちに 4. 街の中心を通るサウステラス、通称カプチーノ通りには、バラソルを並べたテラス席が続く

Western
Australia

● Fremantle

ACCESS

バス駅からフリーマントル線でフリーマントル駅まで約30分、車でバスから約30分



5

- 5. 1897年から続くフリーマントルマーケットは、レトロな建物も魅力。150軒以上のショップが出店しおみやげ探しにもおすすめ。金～日曜と祝日のみオープン
- 6. 人気のブリュワリー、リトルクリーチャーズでは、試飲ができる見学ツアーも開催
- 7. 新鮮な野菜やフルーツが並ぶフリーマントルマーケットは、地元の人たちの台所といった雰囲気
- 8. マーケット内にあるオーストラリア産ハーブティーのお店。先住民が食用してきた植物など大地の恵みたっぷり



8



6



7

Rottnest Island

[ロットネスト島]

野生のクオッカに会える
パース沖のリゾートアイランド



ワラビーの仲間クオッカ。ロットネスト島という名前はオランダの探検家が島に上陸した際、クオッカをネズミと勘違いし、ネズミの巣と名付けたのが由来といわれる



ACCESS

ロットネスト島まではフェリーで、パースのエリザベスキーにあるバラックストリート桟橋から約1時間30分、フリーマントルのBシェッドとノースポートから約30分。島の船着場はトムソン桟橋にある



1. フェリー乗り場があるトムソンベイ。島には青く透明な海と白砂が美しい絶景ビーチが驚くほどたくさんある 2. レンタサイクルで島巡り。お気に入りのビーチで泳いだりピクニックするのもいい 3. 島の北西端にあるバサースト灯台。美しいピンクビーチやザ・ペイسنからもすぐ

サイクリングで島内を巡りクオツカとセルフィーも

パースの沖合約19kmに浮かぶロットネスト島は、パースからフェリーで約1時間半、フリーマントルからは約30分で行ける人気のリゾートアイランド。島内には20の湾と63もの美しいビーチがあり、島全体がA級自然保護指定の国立公園です。島には一般車両の乗り入れが禁止されているので、フリーで訪れたら、おもな移動手段は自転車か巡回バス。海風を浴びながら自転車で島を



クオツカとセルフィーが撮れることで評判のロットネスト島。クオツカがこんな近くまで来てくれるなんて感激

回り、お気に入りのビーチを見つかるのもおすすめです。

ロットネスト島で一番の注目は、何とんでも野生のクオツカと会えること。微笑んでいるように見えることから「世界一幸せな動物」と呼ばれるクオツカ。島のあちこちに生息し人懐っこいので、間近で観察でき一緒にセルフィーを撮ることもできます。エサをあげたり触ったりするのは禁止されているので、ご注意ください。

透明度抜群の海でのシュノーケリングもおすすめ。島の周囲には100種類を超える熱帯魚やサンゴが生息し、美しい海を満喫できます。島の入り江に生息する野生のイルカやオットセイに出会えるボートツアーも人気です。

また、バサースト灯台横に広がるピンクビーチでは、グランピングやキャンプも楽しめます。

イルカと一緒に泳いだり 野生のペンギンが棲む島へ

パースの南約50km、インド洋沿岸の街ロッキンハムは、パースから気軽に行ける人気のビーチリゾート。週末には地元の家連れで賑わいます。ロッキンハム周辺の海には、200頭以上の野生のバンドウイルカが生息しているといわれ、シュノーケルを着けて野生のイルカと一緒に泳げるツアーが人気です。もちろん船上からイルカの群れを眺めるクルーズも楽しめます。

また、ロッキンハムの沖合にある小さな島、ペンギン島には、野生のフェアリーペンギン（リトルペンギン）のコロニーがあり、約1200羽ものペンギンが生息しているといわれています。ロッキ



ンハムからはフェリーに乗って約5分で到着。野生のペンギンは昼間は海に出ています。島のデイスカバリーセンターでは、ペンギンの餌やりを見ることが可能です。島ではペンギンのほか、野生のペリカンを見ることがも。また近くには野生のアシカが生息するシール島もあり、ペンギン島からはアシカを間近に観察できるボートツアーも催行しています。



ACCESS

パースからロッキンハムまで車で約45分。電車の場合は、パースアンダーグラウンド駅からマンジュラ線でロッキンハム駅まで約40分

Rockingham

[ロッキンハム]

海の動物たちと触れ合える
人気のビーチリゾート

1. ペンギン島は6月上旬～9月中旬まで、ペンギンの巣作りと保護のために上陸不可 2. ドルフィンウォッチクルーズでは、人懐っこいイルカたちがジャンプで迎えてくれることも 3. シュノーケルを着けてイルカと一緒に泳ぐ魅力的な体験ができる。癒し効果があるというイルカの鳴き声を聞けるかも

Cottesloe Beach

[コテスロービーチ]

インド洋に沈む
夕日が美しいビーチへ

白い砂浜がどこまでも続く
気軽に行けるご近所ビーチ

パースの西に広がるインド洋の沿岸には、白砂が美しいビーチがいくつも連なります。ここはサンセットコーストと呼ばれる海岸線で、コテスロービーチやスカボロービーチは、パース市民にとって週末のお出かけにちょうどいい身近なビーチとなっています。

なかでもパースから電車で約20分でアクセスできるコテスロービーチは、海水浴やウインドサーフィン、ボディボードやシュノーケリングなど、マリンスポーツが気軽に楽しめるスポットとして人気です。周辺は高級住宅街として知られる場所で、駅からビーチへの道には豪邸が立ち並びます。ビーチ沿いには、オーシャンビューのカフェやレストランが点

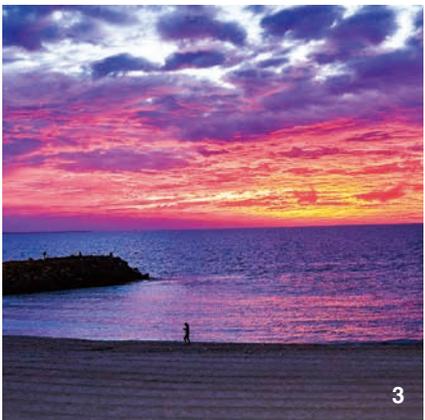
在しているので、のんびり過ごすのもおすすめです。また必見なのが、インド洋に沈む美しいサンセット。日没近くになると夕日を眺めに多くの人が海岸に集まります。ビーチには遊歩道が整備され、ベンチもあるので、刻々と変化する空の色を堪能できますが、せっかくなら夕日を望むレストランで、ロマンティックなディナーを楽しんではいかがでしょうか。



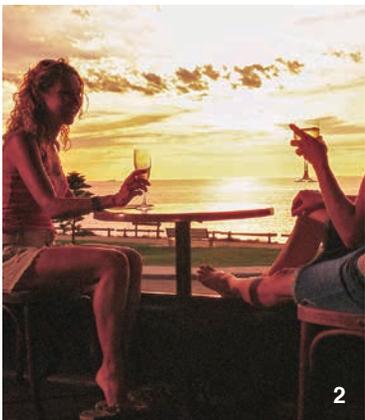
ACCESS

パース駅からフリーマントル線でコテスロー駅まで約20分。駅からビーチまでは徒歩約20分。車の場合はパースからコテスロービーチまで約30分

1



3



2

1. 真っ白い砂浜が続くコテスロービーチ。フリーマントルからも近いので、帰りに立ち寄って夕日を眺めるのもおすすめ
2. ビーチ沿いのレストランでサンセットディナーを楽しみたい
3. インド洋を赤く染める感動的なサンセット。赤からピンク、紫へと徐々に色を変える

西オーストラリアの ワイン産地を巡る



ブドウ畑を眺めながら
食事ができるサンダル
フォード・ワインズの
魅力的なレストラン

Swan Valley

[スワンバレー]

パースから電車で行ける
西オーストラリア最古の産地

テイステイニングが楽しい
ワイナリー巡り

パースの街からわずか30分ほどの距離にあり、ワイナリー巡りが楽しめるスワンバレーは、スワンリバーの上流に位置する西オーストラリアで最古のワイン産地です。穏やかな気候とブドウが育つ時期に降水量が少なく、良質なブドウが収穫されることから、多数の個性的なワイナリーが点在しています。

マンドゥーンエステートは、スワンバレーのなかでも人気のあるワ

西オーストラリアのワイン産地を巡る



ACCESS

バスから車で約30分、
電車の場合はミッドラ
ンド線でギルフォード
駅まで約20分



- 1.2. コーヒーの試飲ができるヤハバ・コー
ヒーワークス。お気に入りの豆は購入可能
3. ハチミツ農家が経営するハウス・オブ・
ハニーでは、上質のハチミツが味わえる
4. 美しい庭とブドウ畑が広がるサンダル
フォード・ワインズ



5. マンドゥーンエステートのブドウ畑を眺めなが
ら、優雅に食事を 6.7.8. マンドゥーンエステ
ート内のホームステッド・ブリュワリーでは、本格
的クラフトビールの飲み比べも楽しみ



夕焼けに染まるマンドゥーンエステートのブドウ畑

イナリーのひとつ。敷地のなかには
ワイナリーのほか、地元の旬の食材
で料理を提供するレストランや、ク
ラフトビールの醸造所もあります。
1840年創業の老舗ワイナリー
のサンダルフォード・ワインズで
は、ワインの製造過程の見学も楽し
めます。

また、スワンバレーにはこだわりの
コーヒーロースターや、上質なハ
チミツショップ、居心地のいいレス
トランやカフェも点在。ワイナリー
巡りのあとはグルメやショッピング
も楽しめます。パースからは気軽
にテイステイングができる、半日や
1日のワイナリーツアーが多数催
行されています。

Margaret River

[マーガレットリバー]

オーストラリアが誇る
プレミアムワインの産地へ



屈指の上質ワインと
レストランで美食を楽しむ

パースから南へ車で3時間ほどの距離に位置するワインの産地マーガレットリバー。オーストラリアのプレミアムワインの30%以上を占める上質なワインが造られています。ブドウ作りに適した気候や、土壌に恵まれていることから、ワイン醸造が盛んになり、現在200以上のワイナリーが点在します。

地域を代表するワイナリーのヴァス・フェリックスは、赤ワインのカベルネ・ソーヴィニヨンと極

西オーストラリアのワイン産地を巡る



ACCESS

バスから車で
約3時間



1.2. マーガレットリバー・チョコレートカンパニーはハンドメイドチョコの専門店
 3. ボエジャー・エステートのテイastingルーム 4. ボエジャー・エステートのケープオランダ様式の瀟洒な建物 5. 広大な敷地にオーストラリアで最も大きな国旗がなびくボエジャーエステートは、近年オーガニックワインに力を入れている 6. ルーウィン・エステートでは、世界的なアーティストを招いて、敷地内で屋外コンサートも開催 7. ヴァス・フェリックスでは、ワインにぴったりのピヤペース風味のシーフードプレートも 8. ヴァス・フェリックスのテイastingルームは毎日オープン、予約も不要。天気の良い日は、ワイナリーの芝生の上で軽食とワインのピクニックを 9. ルーウィン・エステートにはアート・ギャラリーも併設されている



上の白ワイン、シャルドネで有名です。ルーウィン・エステートでは、多数の受賞歴があるシャルドネなど、優れたワインに出会うことができます。美しい建物とガーデンが目をはくボエジャー・エステートでは、ブドウ園や樽ワインの試飲、地下セラーの見学ツアーもあるので参加してみたいかがでしょう。

レストランを併設するワイナリーも多く、ワインとともにランチも堪能できます。また、マーガレットリバーには、複数のクラフトビールの醸造所もあり、ビールのテイastingも楽しみみです。人気のマーガレットリバー・チョコレートカンパニーも見逃せません。

長く続く海岸線の向こうには
美しいインド洋が広がります。

世界遺産に登録されている

シヤークベイやニンガルーリーフで

イルカやジンベイザメと触れ合ったり、

ブルームの幻想的な月への階段など

ここでしか見られない絶景に感動したり、

海の魅力を体感しましょう。

世界遺産の美しい海 海岸線の向こうに続く、 広大な紺碧のインド洋

Ocean

[海で遊ぶ]



Photo : ニンガルーリーフ



ACCESS

パースからシャーク
ベイまで空路で約2
時間、パースからモ
ンキーマイアまで車
で約10時間

世界遺産

Shark Bay

[シャークベイ]

世界最大のジュゴン生息地
野生のイルカとの触れ合いも人気

透明度の高い海と
海洋生物との出会いの場へ

1991年に世界遺産に登録されたシャークベイは、パースの北約850kmにあり、美しい海岸線、個性的なビーチや海洋生物との出会いを求め、多くの観光客が訪れる人気のエリアです。なかでもモンキーマイアは、野生のイルカを間近で見られることで有名。また、モンキーマイアからはクルーズが通航しており、約1万頭も生息するジュゴンやイルカ、ウミガメなどが泳ぐ姿を見ることが出来ます。

白い浜と真っ青な海が、鮮やか





シャークベイで一番の人気スポット、モンキーマイア。野生のイルカは毎朝決まった時間帯に姿を現す



1. 4000年前から少しずつ貝殻が堆積、石灰岩となり、さらにその上に貝殻が層をなしてできたシェルビーチ
2. 干潮時のハメリンプールの栈橋からは、水面に頭を出すストロマトライトが間近に見られる。35億年にも渡り成長し続けている

なコントラストを描き出すシェルビーチも見どころ。ビーチは小さな白い貝殻が堆積したもので、長さ約110km、深さ約10mに及ぶ貝殻ビーチです。ハメリンプールでは、35億年前から生息する世界最古の生物、ストロマトライトが入江に密集する不思議な光景が見られます。ストロマトライトは一見、岩のように見えますが実は藻の一種で、1年に0.3〜0.6mmとゆっくり成長を続けています。

また、シャークベイの拠点となるデナムには、シャークベイ世界遺産ディスクバリール・センターがあり、地域の文化や生態系を知ることができます。

ジンベイサメの
主食はプランク
トンやオキアミ、
小魚など。性格
も極めて穏やか



世界遺産

Ningaloo Reef

[ニンガルーリーフ]

ジンベイサメと一緒に泳げる
サンゴ礁が育む豊かな海



1



2

© Live Ningaloo / Chris Jansen

1. マンタは観光客の人気者。泳いでいると近くに寄ってくることもある
2. ザトウクジラと一緒に泳げる体験ツアーも行われている



ACCESS

パースからリアマンスまで空路で約2時間、リアマンスからエクスマウスまで車で約25分、コーラルベイまで約1時間15分

SEASON

ジンベイザメ：
コーラルベイ 3月中旬～6月
エクスマウス 3月中旬～7月
ザトウクジラ：
コーラルベイ 7月～10月
エクスマウス 8月～10月
マンタ：通年

海洋生物との出会いが 楽しい特別な体験を

美しい海に多様な海洋生物が生息する、世界遺産ニンガルーコーストの海域内にニンガルーリーフがあります。沿岸は長さ約260kmにおよび、ターコイズブルーの海には、200種以上の色とりどりのサンゴのほか、500種類以上の魚たちが生息しています。ニンガルーリーフでは年間を通じて、海の生物と触れ合うことができ

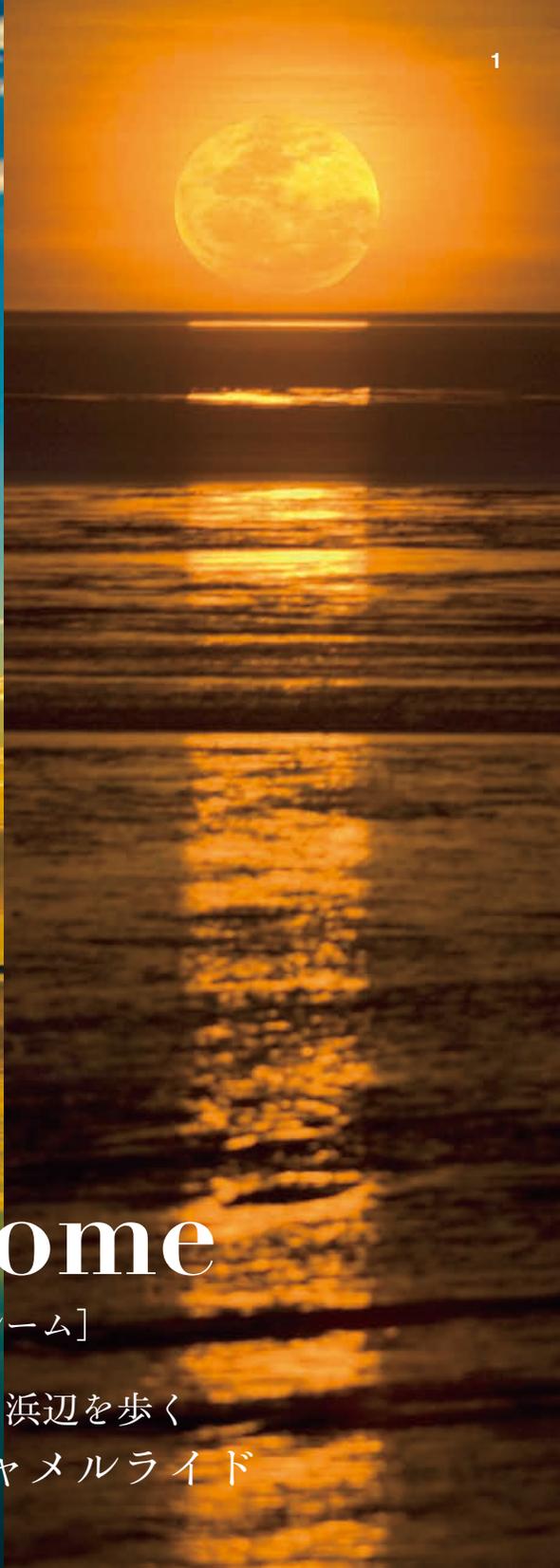
ますが、とくにおすすめなのが世界最大の魚、ジンベイザメとの遊泳体験。ジンベイザメは毎年3月中旬から7月に、ニンガルーリーフに多数やってきます。また7月からは、ザトウクジラとともに遊泳するという、貴重な体験も可能。年間を通じて楽しめる、マンタやウミガメとの遊泳も人気です。コーラルベイやエクスマウスの街からは、さまざまな海のアトラクションツアーが催行されています。

CAPE RANGE NATIONAL PARK ケープレンジ国立公園

切り立った褐色の断崖を進む 秘境クルーズ

ニンガルーコーストにあるケープレンジ国立公園には、赤土の大地に刻まれた断崖や渓谷など、ダイナミックな景観が広がります。クルーズで楽しむことができ、この地域に生息する希少種を含む、多種多様な動物や植物、鳥類も見られます。





Broome

[ブルーム]

黄金に輝く浜辺を歩く
幻想的なキャメルライド

ビーチの美しさに息をのむ
リゾートタウン

ブルームは西オーストラリアの北部に位置するリゾートタウンで、雄大な渓谷など手つかずの大自然が広がる、秘境・キンバリーを巡るクルーズの玄関口にもなっています。

街には魅力的なアクティビティや見どころが多く、美しい白砂のケープルビーチを、夕日をバックにラクダに乗って散歩するキャメルライドや、3月から10月の満月前後の3日間だけ、干潮時に見られる神秘的な自然現象、「月への階段」が人気です。ガンシユームポイントでは、1億3千万年前の恐竜の足跡も見ることができます。

また、南洋真珠の本場でもあり、1800年代後半には多数の日本人が、真珠貝採取の潜水夫として真珠産業の発展に尽くしました。





ACCESS
 パースからブルームまで空路で約2時間30分

SEASON
 3月から10月がおすすめ



1. 「月への階段」を見るチャンスは1カ月に3日だけ。旅行を計画したら最初に月齢カレンダーをチェックしたい
2. キャメルライドは朝・昼・夕の3回催行。おすすめはサンセットが楽しめる夕方
3. ブルーム産の南洋真珠は大粒で光沢が美しいことでも知られる
4. 約900名が眠るブルームの日本人墓地

KIMBERLEY キンバリー

大自然の驚異！水平の滝が見られる

キンバリー地域のタルボットベイでは、世界でも非常に珍しい、水平な海面に滝が出現する現象が起こります。ホリゾンタルフォールズと呼ばれるもので、満潮時と干潮時に、大量の海水が間口の狭い溪谷に激しく流れ込み、通り抜けることで出現するのです。クルーズまたはセスナツアーで、驚きの光景を体験することができます。

パールラガー博物館には、復元された真珠貝採取用の小型船や、実際に潜水に使われた道具などが展示されており、当時の真珠産業の歴史を知ることができます。





ACCESS
 パースからエスペ
 ランスまで空路で
 約1時間30分



オーストラリア屈指の美しいビーチ。グラデーションのように、淡いブルーから濃紺に変化する南極海の絶景が広がる

ターコイズブルーの海と 白砂がまぶしいラツキーベイ

エスペランスはパースから720kmほど南東に位置する、南極海に面した街。周辺には世界中の海好きの人々が憧れる、青く輝く透明度の高い海と、真っ白なパウダーサンドのビーチが点在しています。

数ある美しいビーチのなかでも特に人気が高いのが、エスペラン

スから50kmほどにあるラツキーベイ。浜から沖に向かってグラデーションのように変化する青い海と、歩くたびにキュッキュッと音がする、真っ白な鳴き砂のビーチは感動的な美しさです。そのうえ驚くのは、ここがオーストラリアでも珍しい、野生のカンガルーが遊びに来るビーチだということ。10月から11月には、周辺にワイルドフラワーが咲き、さらなる絶景が楽しめます。



鮮やかなピンク色の湖 ミドル島のヒリアー湖

西オーストラリアにはいくつものピンクレイクが存在します。エスペランス沖にあるミドル島のヒリアー湖もそのひとつ。湖面がピンク色に見えるのは、水中の藻が太陽光の影響を受けるためといわれ、天候によってはパープルやシルバーに見えることもあります。エスペランスからはセスナ機で空から眺めるツアーがあり、観光客に人気です。

Esperance

[エスペランス]

野生のカンガルーも遊ぶ
絶景を誇る魅惑のビーチ



ラッキーベイの
真っ白なビーチを跳
ねる野生のカンガ
ルー。人を怖がるよ
うすも見せず、とき
には親子で姿を現す
こともある

© Jarrad Seng

Busselton

[バッセルトン]

大海原に突き出す
南半球で最長の木製栈橋



バッセルトン栈橋を走る
観光列車から大海原を眺める

バスから南へ約220km、
マーガレットリバーの北端に位置
するバッセルトンは、どこまでも
続く青く穏やかな海と真っ白な砂
浜が美しい、ゆつたりと時間が流
れる海辺の街。この街で必見の観
光スポットは、アニメ映画のモデ
ルになったともいわれるバッセ
ルトン栈橋です。

大海原に突き出した栈橋は全長
約2km、南半球で一番長い木製栈



1. 青く輝く海に真っすぐのびるバッセルトン栈橋。のんびり歩いていると、時折ジャンプするイルカを見かけることも 2. 観光列車に乗って穏やかな海の景色を楽しみたい。栈橋の先まで乗車時間は片道約15分。もちろん歩いて行くこともできる

橋となっています。栈橋には環境
に配慮したソーラー発電の観光列
車が走り、車窓から眺める景色
は、まるで海の上を走っているよ
う。栈橋の先端にある水族館では、
水深8mの海中を泳ぐ魚の群れや、
サンゴを観察することもできます。
また、バッセルトンは毎年12月
初旬に、アイアンマンレースが開
催されることでも知られています。
大自然のなかでの大会に、日本か
らはもちろん、世界各地からアス
リートたちが集結し、熱い戦いを
繰り広げます。

全長約140kmにおよぶ
海沿いトレッキングルート

魅力的なトレッキングルートが豊富な西オーストラリア。パースの南、マーガレットリバーにあるケープ・トゥ・ケープ・トラックは、ナチュラリスト岬からルーイン岬までを結ぶインド洋沿いのウォーキングトレイル。全長約140kmにおよぶトレイルは、大海岸を望む崖上の道や手つかずのビーチ、ときには岩場を歩きながら、絶景を堪能できます。トレイルの周辺には、ジャラヤカリといったユーカリの一種の巨木が作



る森や、マンモスケープ、レイクケープなどの巨大な鍾乳洞もあるので、立ち寄るのもおすすめです。1時間程度のショートトレッキングとマーガレットリバーのワイナリー巡りを組み合わせた気軽なプランから、キャンプをしながら踏破する本格トレッキングまでさまざまに楽しめます。ワイルドフラワーが咲く9月から11月は、特におすすめのシーズンです。



1. トレッキング初心者でも参加できる歩きやすいコースが多く、1時間程度でも十分にトレッキングを満喫できる 2. インド洋と南極海が交差する岬にあるケーブルーイン灯台。内部の見学もできる

Cape to Cape Track

[ケープ・トゥ・ケープ・トラック]

インド洋を眺めながら
絶景トレッキング



ACCESS
パースから車で
約3時間

9月から11月のワイルドフラワーの季節は、カラフルな花々もインド洋の絶景も欲張りに楽しめる

Albany

[アルバニー]

歴史あるクジラの街と 荒波が造り上げた断崖絶壁

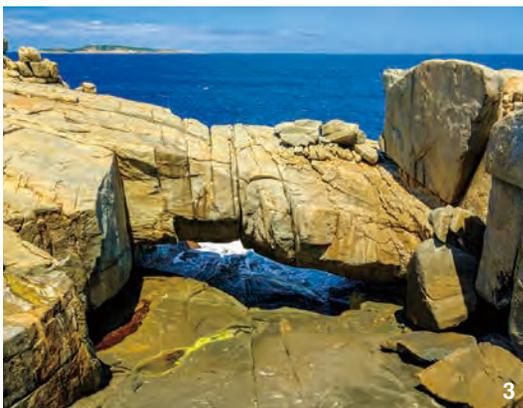
荒々しい海岸風景が続く
トーンドラップ国立公園へ

パースから南東へ約400km、南極海に位置するアルバニーは、1826年にヨーロッパ人がオーストラリアで初めて入植した土地。そのため歴史ある建物や遺構がいまも多数残っています。また、ここはかつて捕鯨基地として栄えた港町で、捕鯨の歴史とクジラやオルカ（シャチ）に関する展示が見られる捕鯨博物館もあります。6月から10月上旬にはホエールウォッチングのクルーズも出航しています。またぜひ訪れたいのが、アルバ

ニーから10kmほど南、トーンドラップ国立公園内にある、ザ・ギャップとナチュラルブリッジという断崖絶壁です。ザ・ギャップには、高さ40mの崖上にせり出すように展望台が設置され、切り立った崖の下に打ち付ける大迫力の波しぶきや、轟音を間近に感じることができ

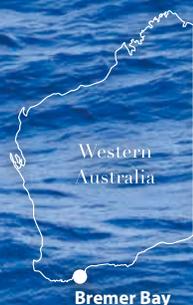
ます。
ナチュラルブリッジは、荒波で削られた岩がまるで橋のように見える巨大な奇岩。長い年月をかけ、南極海の荒波によって形成されたトーンドラップ国立公園の海岸は、ダイナミックな海の風景を見せてくれます。

1.2. ザ・ギャップには崖の先10mまで張り出した展望台スカイウォーク・プラットフォームが設置され、足元に打ち寄せる荒波を見下ろすことができる 3. 波の浸食が岩を貫通したナチュラルブリッジはトーンドラップ国立公園の見どころのひとつ



ACCESS
パースからアルバニーまで空路で約1時間、車で約5時間





ACCESS

パースからアルバニーまで空路で約1時間、車で約5時間。アルバニーからブレマーベイまで車で約2時間

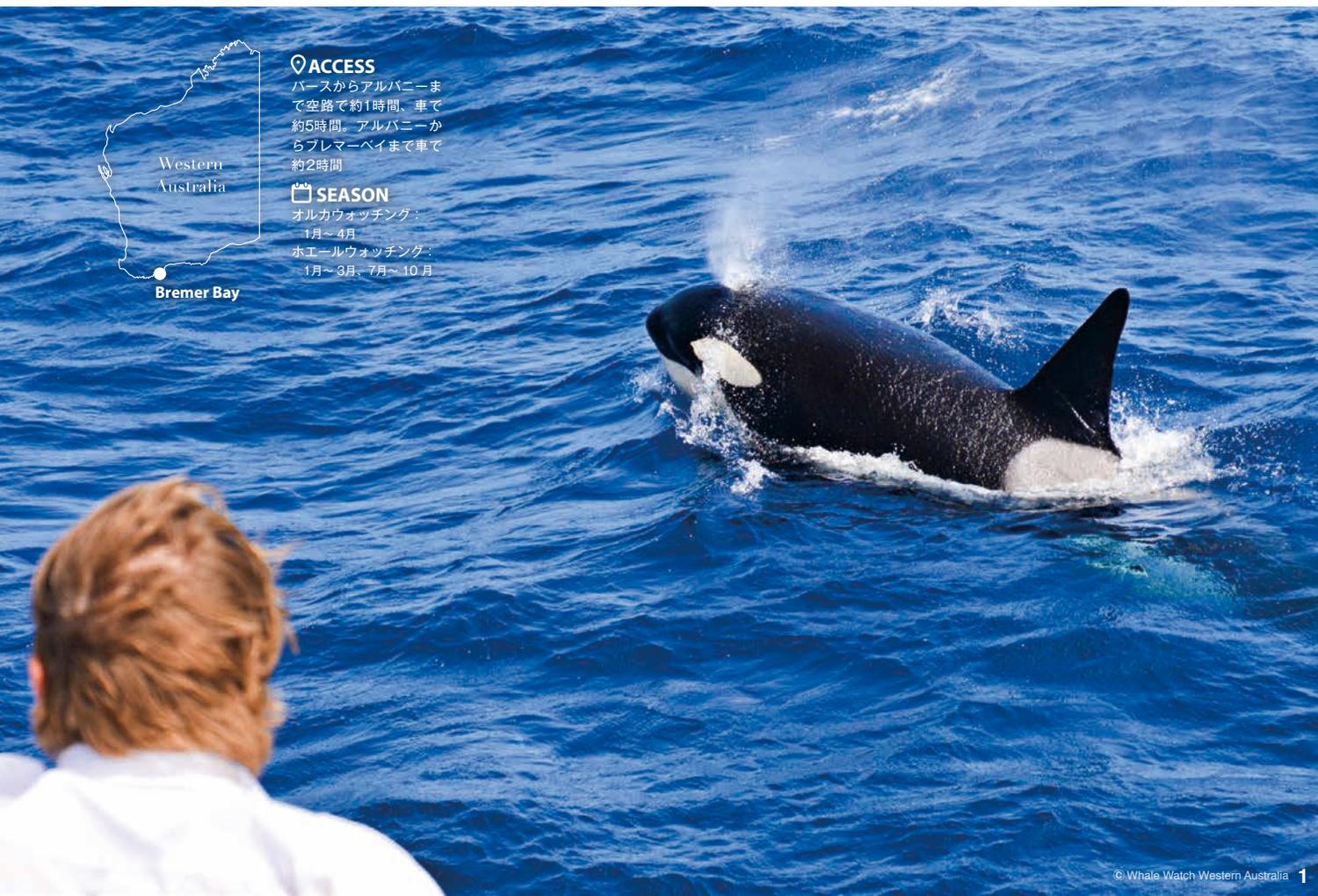
SEASON

オルカウォッチング:

1月~4月

ホエールウォッチング:

1月~3月、7月~10月



© Whale Watch Western Australia 1

Bremer Bay

[ブレマーベイ]

南半球で最大の
オルカの群れが生息する海

野生のオルカに
世界で数少ない場所
に出会える

アルバニーから車で東に2時間ほど走ると、ブレマーベイに到着します。一見小さな海辺の街ですが、この街の沖合には、野生のオルカ(シャチ)の群れが生息していることで有名です。

ブレマーベイの海岸から約50km沖合に向かうと、海の色が濃いブルーに変わります。ここはブレマーキヤニオンと呼ばれ、1月の終わりから4月にかけて、南半球最大の約100頭ものオルカが棲みつく海域です。見学ツアーはブレマーベイやアルバニーから出航



2

1. オルカは体長6~8m、体重6トン以上、間近で見る姿は圧巻。非常に社会的で好奇心旺盛といわれる 2. ブレマーベイ沖のオルカ生息地は最近発見されたばかり。なぜここに多数のオルカが集まるのか、理由は解明されていない

© Whale Watch Western Australia

し、野生のオルカとの遭遇が楽しめます。野生のオルカを見ること自体、貴重な体験ですが、ときには船に近づいてきたり、鳴き声を聞くこともできます。

また、この海域は海洋生物の宝庫で、時期によって異なる種類のクジラを見ることができ、ホエールウォッチングツアーも出ています。

陸の動物

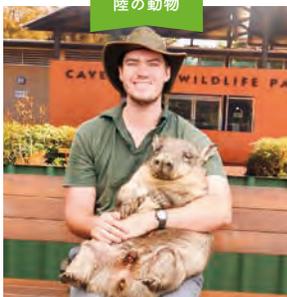


Koala

コアラ

西オーストラリアで唯一コアラを抱っこできるのが、パース近くのコフヌコアラパーク。ユーカリの葉を常食しており、エネルギーを保持するため1日の大半は休んでいるか眠っている。

陸の動物



Wombat

ウオンバット

カンガルーやコアラと同じ有袋類。穴掘りが得意で普段はおとなしいが短距離なら時速40kmで走ることも。パース近くのカバシャムワイルドライフパークでは一緒に写真を撮ることもできる。

陸の動物



Black Swan

ブラックスワン

西オーストラリアの州鳥で、真っ黒な身体と真っ赤なくちばしが特徴。パースのモンガー湖やスワンリバーで見られる。スワンリバーの名称はブラックスワンから名付けられた。

陸の動物



Quokka

クオッカ

ワラビーの仲間で、笑っているような口元から「世界一幸せな動物」と呼ばれる。ロットネスト島には野生のクオッカが生息。人懐っこいので一緒にセルフィーを撮ることもできる。

陸の動物



Emu

エミュー

ダチョウに次いで大きな鳥。羽はあるが退化していて飛べない。後ろに進むことができず常に前進することから、オーストラリアの国章にも描かれている。時速50km近くで走ることも。ピナクルズやケーブレンジ国立公園では野生のエミューが見られる。

陸の動物



Wallaby

ワラビー

体長30cmほどの小型のカンガルー。森林地域や都市近郊などに幅広く生息している。野生のワラビーは臆病なので近づきすぎないように気をつけよう。

陸の動物



Kangaroo

カンガルー

オーストラリアを代表する動物で、50種類以上が生息するカンガルー。大型のアカカンガルーは時速約70kmで跳躍することも。エスペランスのラッキーベイは、野生のカンガルーがビーチにやってくることで有名。

ここでは出会えない
珍しい動物たちの宝庫

太古の昔に他の大陸と分裂し、孤立した大陸となったオーストラリアは、ここにしか生息しない固有種の宝庫。オーストラリア固有の動物といえば有袋類のコアラやカンガルーが有名ですが、西オーストラリアでしか出会えない野生のクオッカは必見です。赤い大地にたたくずむ野生のエミューや、ビーチで遊ぶ野生のカンガルーにも出会えます。

海の動物



Dolphin

イルカ

西オーストラリアには野生のイルカと触れ合えるスポットが多数。パース南のロッキンハムではイルカと一緒に泳げるツアーが人気。シャークベイのモンキーマイアでは、ビーチにやってくる野生のイルカを間近で見られる。

海の動物



Orca

オルカ (シャチ)

大きなものは体長10m近くになり、海洋生物で最強といわれるオルカ (シャチ)。南極海沿いの街ブレマーベイの沖には、1月下旬～4月になると約100頭ものオルカの群れが現れ、野生のオルカと遭遇できるツアーが人気。

海の動物



Dugong

ジュゴン

人魚伝説のモデルになったといわれるジュゴン。インド洋に面したシャークベイは、約1万頭のジュゴンが生息する世界最大の生息地。モンキーマイアからはジュゴンを観察するクルーズも催行されている。

海の動物



Whale

クジラ

インド洋のニンガルリーフ、南極海沿いのアルバニーやブレマーベイなどでホエールウォッチングができる。場所によって時期は異なるが、ザトウクジラやミナミセミクジラなど数種類のクジラを見ることが出来る。

海の動物

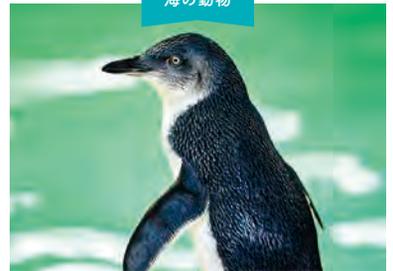


Whale Shark

ジンベイザメ

ジンベイザメは成長すると体長10～12mにもなる世界最大の魚類。主食はプランクトンで穏やかな性格。毎年3月～7月にかけて、ニンガルリーフに多数集まり、シュノーケルを着けて一緒に泳げるツアーが人気。

海の動物



Penguin

ペンギン

ロッキンハムの沖合にある小さな島、ペンギン島には野生のフェアリーペンギン (リトルペンギン) のコロニーがあり、約1200羽もが生息する。フェアリーペンギンは体長30～40cmほどの世界一小さなペンギン。

西オーストラリアで出会う 海と陸の動物たち

海の動物



Manta

マンタ

大きな胸ビレで舞うように優雅に泳ぐマンタ。ニンガルリーフには野生のマンタが多数生息している。コーラルベイの街からは、マンタと一緒に泳げるツアーが年間通して催行されている。

大海原に囲まれ
多様な海洋生物と出会える

西はインド洋に、南は南極海に面した西オーストラリアは、美しい海岸線やサンゴ礁に恵まれ、豊かな海にはさまざまな海洋生物が生息しています。かわいいうイルカの群れと泳ぐ体験は癒し効果満点。世界最大の魚ジンベイザメやクジラと一緒に泳ぐ貴重な体験も可能です。南極海ではオルカの群れに遭遇。ここでしかできない感動の出会いが待っています。

Outback

[アウトバックで遊ぶ]



地中海性気候の州南部には
ユーカリの高い樹々が茂り、
熱帯性気候の州北部や
砂漠性気候の州内陸部では
乾燥した赤土の大地が広がる。
広大な西オーストラリアでは
多様な風景を見ることができます。
ワイルドフラワーが鮮やかに咲き、
あたり一面がフラワーカーペットに
覆われる季節も見逃せません。

まるで別世界のよう…… 大自然が織りなす 驚きの絶景の数々

Photo : マウントオーガスタス



ACCESS
パースからピナクルズまで車で約2時間30分。ランセリン砂丘までは車で約1時間30分

Western
Australia

Pinnacles
Nambung
National Park

何万年の時をかけて
作り出された奇跡の風景

パースから北へ約250km、ピナクルズの奇岩群で知られるナンバン国立公園は、西オーストラリア屈指の人気スポット。荒涼とした金色の砂漠に、何千もの石柱が林立する不思議な光景が広がります。ピナクルズとは太古の昔、海だったこの地に、砕けた貝殻や砂などが堆積して石灰岩層を造り、何千年もかけて堆積と浸食を繰り返して、形成された奇岩群のこと。ひとつひとつ形状が異なり、風化は今も続いています。ピナクルズが

Pinnacles

Nambung National Park

[ピナクルズ (ナンバン国立公園)]

異世界に迷い込んだ錯覚
ピナクルズの奇岩群

高さ5mほどの大きなものもあるという
ピナクルズの奇岩群。
幻想的なサンセット
を見るツアーも催行
されている



© David Kirkland 2

1. まるで月面のような砂漠が広がる。国立公園内は車で回ることができる
2. ランセリン砂丘では、4WDで砂丘の斜面を走ったり、ボディボードで滑り下りる体験が人気

最も美しいのは、周囲がオレンジ色に染まる夕暮れ時、神秘的な風景に魅せられます。

ピナクルズ観光の拠点は、ロブスターの産地として有名なセルバンテス。街には宿泊施設もあり、シーフードも味わえます。また、パースからピナクルズへ向かう途中にある、ランセリン砂丘もぜひ立ち寄りたスポット。さらさらの白砂を滑り降りるボディボードは爽快のひとつです。パースからはピナクルズとランセリン砂丘を巡る日帰りツアーも多数催行しています。





シーズンにはカラフルなワイルドフラワーが大地を彩る。なかにはこのエリアでして見られない珍しいワイルドフラワーも

ブッシュウオーキングで 大自然の迫力を体感する

ピナクルズ（ナンバン国立公園）からさらに北へ約370km、カルバリー国立公園は、内陸から約600kmを経てインド洋へ注ぐ、マーチソン川の浸食により形成された壮大な渓谷。赤い地層がむき出しになった峡谷や、ブッシュが生い茂る大地など、ダイナミックな景観が広がります。また、7月から11月には、ゴツゴツとした赤い大地に約800種類のワイルドフラワーが咲き、訪れる人々の目を楽しませてくれます。

カルバリー国立公園で人気のアクティビティは、何といつでもブッシュウオーキング。難易度別にルートが設定されているので、幅広い年齢層の人が楽しめるのも



ACCESS

パースからジェラルトンまで空路で約1時間、ジェラルトンから車で約2時間。パースから車で約6時間



新しい展望台、カルバリースカイウォークも（建設中）

魅力です。大自然の迫力を実感するなら、ネイチャーズウインドウ（ザ・ループ）へ。岩に縁どられた自然の窓から眺めるマーチソン川と、遙かに広がる赤い大地は迫力満点です。

ホークスヘッドやZベンドからも渓谷の絶景を堪能することができます。インド洋に面したリゾート地、カルバリーの街からは、国立公園を楽しむツアーが催行されています。

まさに奇岩！ほっかり穴の開いたネイチャーズウィンドウはカルバリー国立公園で一番の見どころ



Kalbarri National Park

[カルバリー国立公園]

悠久の時間が造り上げた
ダイナミックな赤い溪谷

圧巻の存在感で迫る
ウェーブロックはまさに
大自然のなせる神秘の業。
周囲を散策したり、夕焼
けに包まれる幻想的な光
景も体験してみたい

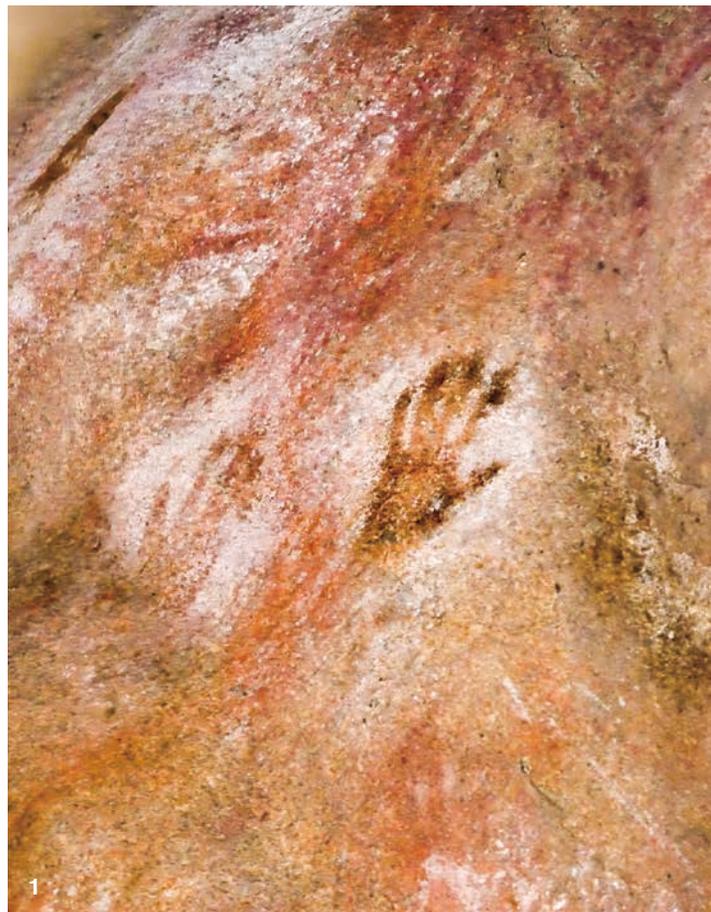
Wave Rock

[ウェーブロック]

アウトバックに突如現れる
圧巻のビッグウェーブ



ACCESS
 パースから車で
 約3時間30分



1. マルカという先住民族が身を隠していたと伝わるマルカの洞窟。洞窟内には動物などの壁画や多くの手形が残る 2. 大きなカバが口を開け、まるであくびをしているように見える巨岩、ヒッポズヨン

LAKE BALLARD レイクバラード

現代アートが点在する 乾いた塩湖の不思議な光景

ウェーブロックから東に約490km進むと巨大な鋳山の街、カルグーリーに至ります。そこからさらに北に位置するレイクバラードは、モダンアートで注目を集める場所。乾いた塩湖にイギリスのアーティスト・アントニー・ゴームリー氏が制作した、51体の鋼の人型オブジェが点在しています。夕日に照らし出されるとさらに不思議な光景に。



自然が造り出したアート 長さ110mの巨大な一枚岩

パースからの日帰りツアーが人気のウエーブロックは、パースの東約350kmにある小さな街、ハイドンの郊外にあります。ウエーブロックは長さ約110m、高さ約15mという巨大な花崗岩の一枚岩で、まるで押し寄せる巨大な波が一瞬で固まったかのよう。先史以来、途方もなく長い歳月をかけて、浸食され形成されたものです。

岩の上には登ることができ、散策路も設けられているので、さまざまな角度からウエーブロックを楽しむことができます。

また周辺には、カバがあくびをしているような巨大な岩のヒッポズヨンや、先住民族の壁画やハンドペインティングが残るマルカの洞窟などの見どころも。9月から11月にはワイルドフラワリーの群生もみごと。最寄りの街、ハイデンにはカフェやレストランもあり、宿泊もおすすめです。

Mount Augustus

[マウントオーガスタス]

赤い大地に悠然と横たわる
世界最大の一枚岩

展望台から雄姿を眺めたり
頂上までのトレッキングも

シャークベイの北、インド洋に面する街、カーナボンから内陸に向かい約460km、アウトバックを4WDでドライブすると、世界最大一枚岩、マウントオーガスタスに到着します。地殻変動などにより現在の姿になったのは、9億年以上前に遡るといい、岩の長さは約8km、標高は715mと、ウルル（エアーズロック）の2倍以上の大きさで、岩というよりも山と呼ぶほうが適当かもしれません。

足に自信のある方は頂上まで、往復約12km、約6時間のトレイルコースに挑戦するのもおすすめです。頂上からは360度の絶景が楽しめます。マウントオーガスタスのまわりを周遊する約49kmのドライブルートもあり、周辺にある



ACCESS
パースからカーナボンまで空路で約2時間。カーナボンから車で約6時間

SEASON
3月から10月がおすすめ



1. マウントオーガスタスを背景に、あたり一面に咲くピンクマラマラ。7月初旬頃からさまざまな花が咲き始める 2. トレッキングコースは30分ほどのものから、5~9時間かけて歩く本格的なものまで、滞在時間と体力に合わせて選ぶことができる

渓谷や洞窟、先住民族の岩絵などの観光ポイントへもアクセスが可能です。

マウントオーガスタスの全景が眺められるポイントは、北側にあるエミューヒル・ルックアウト。夕暮れ時に刻々と色を変える岩肌は必見です。また周辺には7月初旬から巨大ネコジャラシのような、ピンクのマラマラが一面に咲き、赤い大地を華やかに彩ります。

遊覧飛行で上空から眺める 圧巻の奇岩群

西オーストラリアの北東部、キンバリー地域に位置するパヌル国立公園は、ハチの巣のような縞模様を持つ奇岩群、バングルバングルで知られる場所で、世界遺産にも登録されています。ここは1983年

に、映像の撮影クルーにより世界に紹介されるまで、先住民などわずかな人にしか知られていなかった秘境。オレンジと茶色の縞模様を持つドーム型の砂岩は、まるで巨大なハチの巣のよう。約3億5千万年前から砂岩が堆積・隆起し、2千万年をかけて浸食されてできたといわれています。



1



2

壮大なバングルバングルの景色を堪能するなら、ブルームやカナナラから出発する遊覧飛行で、上空から眺めるのがおすすめです。国立公園内には、カテドラル渓谷やピツカニークリクといった見どころもあり、これらを巡るウォーキングツアーや、地元先住民のガイドとともに遺跡を巡るツアーも開催されています。また、国立公園内には宿泊施設のロッジもあるので、滞在してじっくり楽しむことも可能です。

1. ヘリコプターやセスナ機での遊覧飛行は、上空から眺めるだけのものや、ウォーキングも楽しめるものなど、多数のツアーが催行
2. トレッキングには片道3kmほどの気軽なものから、キャンプをしながら数日かけて歩くものまでさまざまなコースがある
3. カテドラル渓谷は長さ約500m。渓谷の終点には赤い岸壁に囲まれた、まるで巨大な円形劇場のような光景が広がる

Bungle Bungle Purnululu National Park

Western
Australia

ACCESS

パースからカナナラまで
空路で約3時間。カナナラ
から車で約5時間

SEASON

3月から10月がおすすめ



3

世界遺産

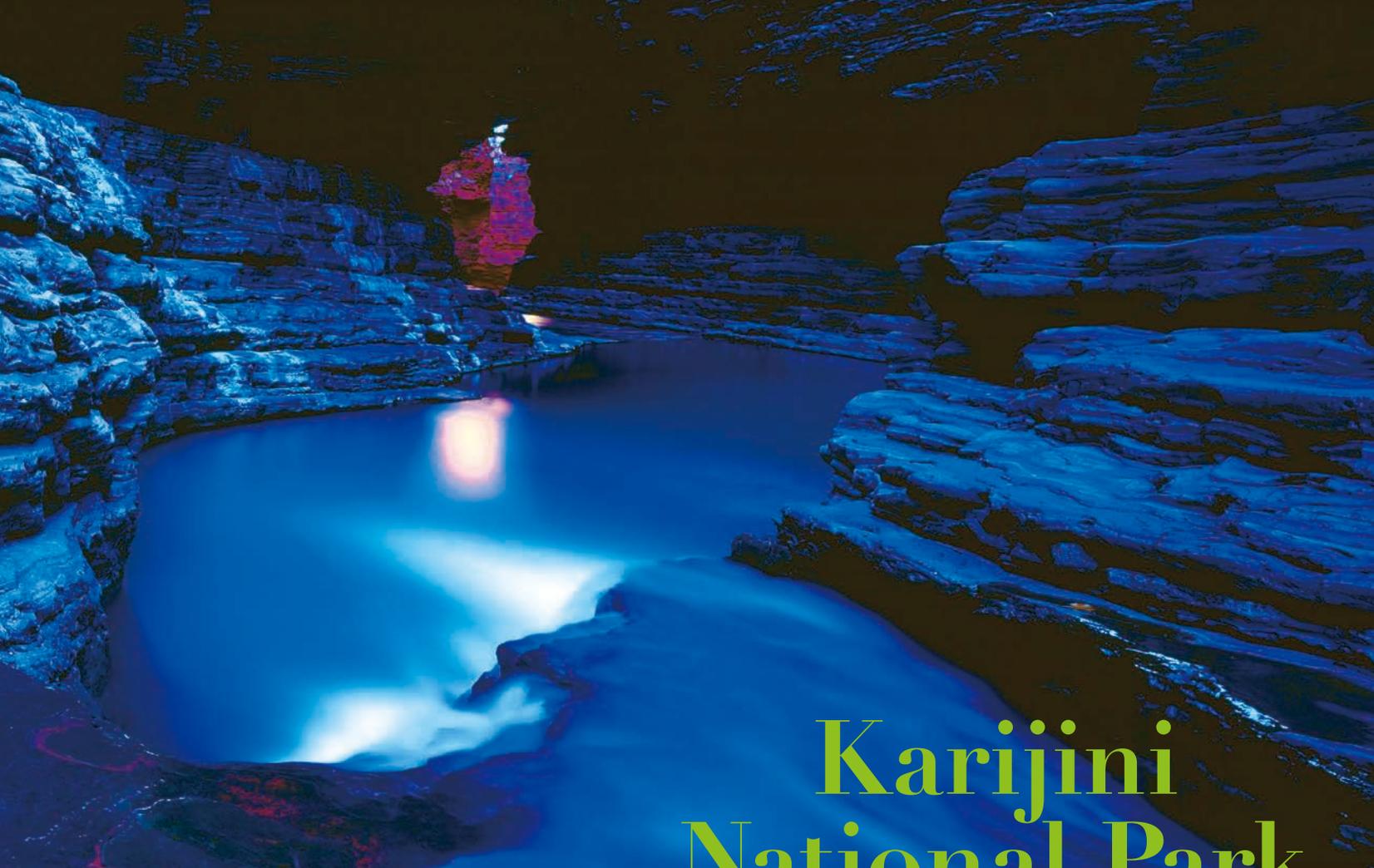
Bungle Bungle

Purnululu National Park

[バンゲルバンゲル(パヌルル国立公園)]

ハチの巣のような奇岩が連なる
先住民族の秘境

ハチの巣のような奇岩が山脈状に連なるバンゲルバンゲルの風景。上空から眺めるとスケールの大きさを実感する



Karijini National Park

[カリジニ国立公園]

切り立った深い谷に天然のプール
地球の息吹を感じる壮大な風景

1. ウォークトレイルで渓谷を下っていくとジョフル滝が現れる
2. デイルズ渓谷にあるファーンプールは、ターコイズブルーの水をたたえた湧水のプール
3. 4つの峡谷の合流地点を見晴らせるオクサー展望台。地球の圧倒的なパワーを感じる
4. キャンプ場や豪華なエコ・テントなどの宿泊施設があるカリジニ・エコ・リトリート。夜は星空も美しい

渓谷のトレッキングや
淡水プールで水遊びも

パースから北東へ約1400km、
広大なアウトバックに位置するカ
リジニ国立公園。地殻変動や浸食
など25億年にわたる地球の営みが
造り上げた急峻な峡谷や断崖など、
圧巻の景色が広がります。最寄りの
街、トムプライスからの日帰りツ
アーもあります。観光の拠点と
したいのは国立公園内にあるカリ
ジニ・エコ・リトリート。宿泊施

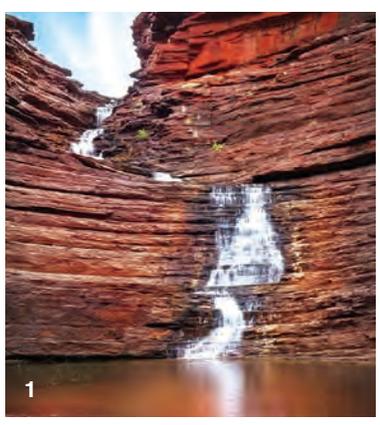




ACCESS
 バースからバラバドゥーまで空路で約1時間45分。バラバドゥーからトムプライスまで車で約45分。カリジニ国立公園まで約1時間30分。レンタカーの場合は4DWを利用

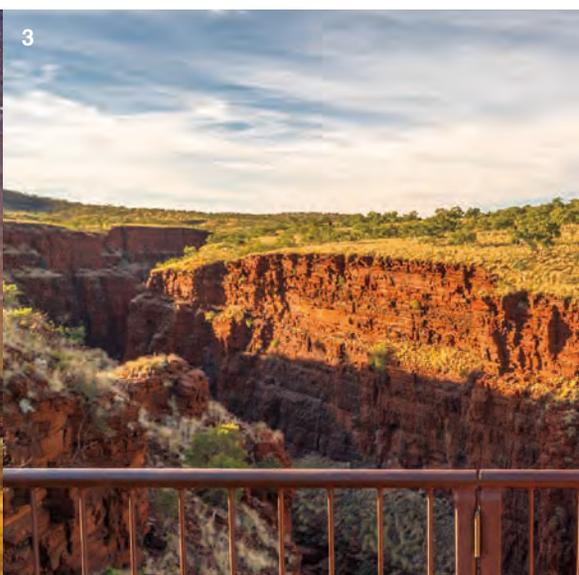
SEASON
 3月から10月がおすすめ

深い谷底へ降りていくことから「地球の中心への旅」と呼ばれるハンコック渓谷。渓谷の狭い洞窟の先には幻想的なカーミツプールの



設やレストランがあり、各種ツアーも実施しています。

カリジニ国立公園でまず訪れたのはオクサー展望台。ウエアナ、レッド、ハンコック、ジョフルの4つの渓谷の合流点にあり、崖上の展望台からは大地にぱつくりと口を開けた岩肌と、深い谷底の雄大な光景が迫ってきます。また、渓谷にある滝や天然のプールで水遊びをするのも魅力的な体験です。デイルズ渓谷のフォーテスキュー滝は公園内で唯一、年間を通して水が流れる滝。自然の淡水プールがあり滝つぼで泳ぐこともできます。トレッキング上級者ならハンコック渓谷へのガイドツアーがおすすめ。岩肌を下りどんだん地底へと進むと、別世界のような美しい光景に出会えます。また6月からはワイルドフラワーが咲き始め、カリジニ国立公園の赤い大地も花々に彩られます。





Pink enamel orchid
ピンクエナメルオーキッド



Geraldton wax
ジェラルトンワックス



Bushy boronia
ブッシイボロニア



Gillam bell
ギラムベル



Shark bay rose
シャークベイローズ



Eucalyptus
ユーカリ



Melaleuca Pentagona
メラルーカベンタゴーナ



Red-flowering gum
レッドフラワリングガム



Swamp bottlebrush
スワンポトルブラシ

ワイルドフラワートレイル

- | | |
|---|---|
| 1 パーストレイル
Perth Trail | 8 グラネットループトレイル
Granite Loop Trail |
| 2 エバーラスティングトレイル
Everlastings Trail | 9 ノーザンエクスプローラートレイル
Northern Explorer Trail |
| 3 ジャラランドトレイル
Jarrahland Trail | 10 ケープレンジトレイル
Cape Range Trail |
| 4 サザンワンダートレイル
Southern Wonders Trail | 11 ピルバラトレイル
Pilbara Trail |
| 5 ウェーブロックトレイル
Wave Rock Trail | |
| 6 エスペランストレイル
Esperance Trail | |
| 7 ゴールドフィールズトレイル
Goldfields Trail | |



Western
Australia

1万2000種が咲き誇る
ワイルドフラワーに
出会う旅





Pink everlasting
ピンクエバーラスティング



Pink boronia
ピンクボロニア



Queen of sheba orchid
クイーンオブシバオーキッド



Rottnest island daisy
ロットネスト
アイランドデイジー



Showy banksia
ショウウイバンクシア



Fan flower
ファンフラワー



Purple enamel orchid
パープルエナメルオーキッド



Southern cross
サザンクロス



Hakea laurina
ハケアラウリナ



Twining fringe lily
トワイニングフリンジリリー



Firewood banksia
ファイヤーウッドバンクシア



White everlasting
ホワイトエバーラスティング



Bottlebrush
ボトルブラシ



Sturt's desert rose
スターツデザートローズ



Flannel bush
フランネルブッシュ



Wreath flower
リースフラワー



Cowslip orchid
カウスリップオーキッド



Flame grevillea
フレイムグレビリア



Tennis ball banksia
テニスボールバンクシア



Blue china orchid
ブルーチャイナオーキッド



Cranbrook bell
克蘭ブルックベル



Hibbertia
ヒバertia



Red and green
kangaroo paw
レッドアンドグリーン
カンガルーポー

7月から12月中旬まで
鮮やかな花前線が南下

ワイルドフラワーとは自然環境に
自生する野生の花の総称。西オース
トラリアには、約1万2000種も
のワイルドフラワーが自生し、その
うち約8割がここで見られない
固有種だといわれています。ユニ
クな形をしたもの、可憐な花を咲か
せるもの、あたり一面をカーペット
のように埋め尽くすものなど、春か
ら夏にかけて、多種多様な花々が大
地に咲き誇ります。

ワイルドフラワーのシーズンは7
月から12月中旬頃まで。日本とは季
節が逆になるので、西オーストラリ
ア北部のキンバリーから咲き始め、
次第に南下していきます。広大な西
オーストラリアは、地域によって気
候や地形が異なるため、自生するワ
イルドフラワーの種類もさまざま。
乾燥した赤い大地を彩る花や、海岸
線に咲く花、ユーカリの森にひっそ
りと咲く花など、州内にはワイルド
フラワーを巡る11のトレイルがある
ので、ぜひ訪れてみましょう。パー
ス市内のキングスパークや街の周辺
にも、ワイルドフラワーの見どころ
がたくさんあります。

日本の約7倍もの面積を持つ
西オーストラリアを巡るなら、
レンタカーは必須。
パースから少し離れただけで、
非日常的な景色に出会うことができます。
赤土のアウトバックを走ったり
4WDで砂丘を走ったり：
どこまでも続く大地をドライブして
さらなる絶景を見つけましょう。

パースを起点に 雄大な自然を楽しむ ドライブへ出発

Drive

[ドライブ]



Photo : ケネディ・レンジ



Drive Route 1

【パースから北へ】

ワイルドフラワーを巡り世界遺産の海へ
コーラルコーストドライブ

パースから北へ、ピナクルズの奇岩群や、カルバリ国立公園の絶景を巡りながら、世界遺産シャークベイを目指す見どころ満載のドライブ。コーラルコーストの美しい海岸線も、奇岩が林立する黄金の砂漠も、赤い大地を切り裂く峡谷も、ジュゴンが生息する青く透明な海も、西オーストラリアの大自然を欲張りに堪能できます。さらにおすすめなのが、7月から9月のワイルドフラワーの季節。

圧巻の大自然も海洋生物も
ワイルドフラワーも満喫





1 ピナクルズ (ナンバン国立公園)
Pinnacles / Nambung National Park

パース中心部から51号線を経て1号線（途中からブランドハイウェイになる）に入り北へ。ピナクルズまでパースから約250km。シーズンにはブランドハイウェイ沿いを、多彩なワイルドフラワーが彩る。ピナクルズでサンセットを楽しみ、最寄りの街、セルバンデスに宿泊するのもいい。



2 コールシーム自然保護区
Coalseam Conservation Park

ピナクルズを堪能したら、海岸沿いの60号線から1号線に入り北上、途中116号線を右折して、コールシーム自然保護区までピナクルズから約250km。あたり一面に広がるエバラスティングの花畑は圧巻の光景。



3 ムレワ
Mullewa

コールシーム自然保護区から約50km北上するとムレワの街に到着。周辺は西オーストラリアでも有数のワイルドフラワー群生地。エバラスティングのほか、フェザーフラワーやリースフラワーなど珍しい花も。フラワーロードとして知られるムレワ〜ウーピンロードのドライブもおすすめ。



4 カルバリー国立公園
Kalbarri National Park

ワイルドフラワードライブを楽しんだら、カルバリー国立公園へ向かおう。ムレワの街からは約185km。展望台から大迫力の渓谷を眺めたり、ブッシュウォーキングも楽しめる。7月からは赤い岩肌に咲く様々な種類のワイルドフラワーが見ることができる。



5 シャークベイ
Shark Bay

カルバリー国立公園からシャークベイの拠点となる街、デナムまでは1号線を北へ約340km。モンキーマイアで野生のイルカと触れ合ったり、真っ白なシェルビーチを散策したり、ハマリンプールでストロマトライトを観察したり、世界遺産の海を満喫したい。

パースから北へ向かうブランドハイウェイ（1号線）沿いには、カンガルーポーやパープルスターフラワー、バンクシア、レシユノルティアなど多彩な花々が咲き、ワイルドフラワー巡りも楽しめます。また、途中にあるコールシーム自然保護区やムレワの街周辺は、エバラスティングの群生で有名な場所。ピンク、黄色、白などの可憐な花が一面に咲き誇るさまは圧巻です。カルバリー国立公園周辺でも赤い大地を彩る鮮やかな花を見ることができます。ワイルドフラワーを満喫したら、美しい世界遺産の海、シャークベイを目指しましょう。





Drive Route 2

[パースから南へ]

ワイナリー巡りと絶景を楽しむ
サウスウェストドライブ



5 アルバニー Albany

ボラナップ・カリ・フォレストからアルバニーへは、10号線と1号線を南東へ約370 kmのドライブ。途中、パレー・オブ・ザ・ジャイアンツ・ツリー・トップ・ウォークに立ち寄るのもおすすめ。アルバニーでは、歴史ある建物を巡る街歩きを楽しんだり、南極海沿いの断崖絶壁、ザ・ギャップやナチュラルブリッジなどの迫力ある景色も必見。



ボラナップ・カリ・フォレストからアルバニーへ向かう途中にあるパレー・オブ・ザ・ジャイアンツ・ツリー・トップ・ウォークは、ユーガリの巨木の森に作られた高さ40mの遊歩道

ワイナリー巡りも 海や森の絶景も満喫する

パースから南へ、インド洋の絶景を望むバスセルトン棧橋や、プレミアムワインの産地、マーガレットリバー、巨大なユーカリの森、ボラナップ・カリ・フォレストやバレー・オブ・ザ・ジャリアンツを巡りながら、南極海沿岸の街、アルバニーまで、西オーストラリアのサウスウエストを走るドライブ。パースを出発したら海岸線を走り、オーストラリア有数のワインの産地、マーガレットリバーへ。途中のバスセルトンでは、海に突き出した棧橋から青く輝くインド洋の景色を堪能できます。マーガレットリバーではゆっくり滞在して、ワイナリー巡りを楽しみましょう。翌日はインド洋を望むケープ・トゥ・ケープ・トラックでトレッキングに挑戦するのもおすすめです。

サウスウエストのドライブでぜひ訪れたいのが、巨大なユーカリの森。爽やかな森のなかを走るドライブは癒し効果満点。地上40mに設置された遊歩道では鳥になった気分が散策を楽しめます。ゴールのアルバニーは西オーストラリアで最初に開拓された街。南極海の荒波が造り上げた断崖や奇岩の風景に圧倒されます。



1 バスセルトン Busselton

パース中心部から2号線を南へ。途中1号線を経て海岸線を南下し、10号線に入ってバスセルトンの街へ。パースからバスセルトンまで約220km。街の見どころは長さ約2kmもある木製のバスセルトン棧橋。棧橋の先までは観光列車が走り、まるで海の上にいるかのような絶景が眺められる。



2 マーガレットリバー Margaret River

バスセルトンからマーガレットリバーの中心部までは、10号線で約50km。ここはオーストラリア有数のプレミアムワインの産地。ワイナリーは街の周辺に点在しているので、滞在してワイナリー巡りを満喫したい。街にはブリュワリーもあり、ワインだけでなく地ビールのテイストングも楽しめる。



3 ケープ・トゥ・ケープ・トラック Cape to Cape Track

ケープ・トゥ・ケープ・トラックは、ナチュラリスト岬からルーウィン岬までを結ぶ全長約140kmのウォーキングトレイル。マーガレットリバーの街からも近いため、ショートトレッキングに挑戦してみるのもおすすめ。ワイルドフラワーが咲く9月から11月は可憐な花々に彩られる。



4 ボラナップ・カリ・フォレスト Boranup Karri Forest

マーガレットリバーの街からケイブロード（250号線）を南へ車を少し走らせると、ユーカリの一種、カリの巨木が茂る森ボラナップ・カリ・フォレストに到着。ユーカリの香りが漂う森の中は、心から癒される爽快なドライブが楽しめる。



Drive Route 3

[パースから東へ]

どこまでも続く赤い大地を走る
ゴールデンアウトバックドライブ

荒野の街から絶景ビーチへ
圧巻の光景に息をのむ

パースから東へ、西オーストラリア内陸部のアウトバックを走るドライブ。巨大な一枚岩ウエーブロックや、いまも金の採掘が続く鉞山の街、カルグーリー、干上がった塩湖に現代アートが点在するレイクバラードなどを巡ったら、エスペランスを目指します。アウトバックは、乾燥した平原やブッシュ、砂漠が続く広大なエリア。赤茶色の荒野にどこまでも真っすぐにのびる道と、自然が造り出す圧巻の光景に目を奪われます。

パースを出発して最初に向かうのは、



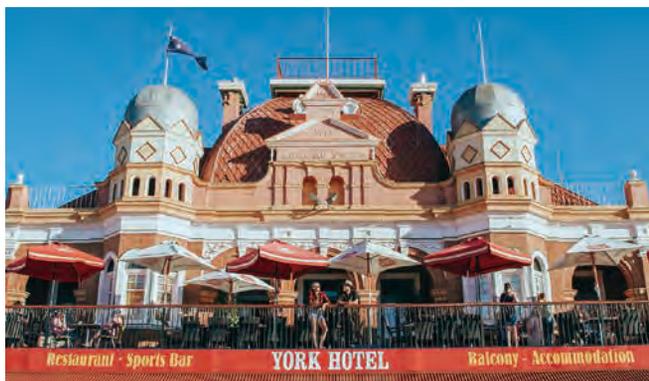
4 レイクバラード
Lake Ballard

レイクバラードは現代アートで知られるスポット。乾いた塩湖に51体の人型のオブジェが点在する不思議な景観が広がる。カルグーリーからは49号線を北へ、メンジーズの街に着いたらレイクバラード方面へ向かう。カルグーリーから約185km。カルグーリーの街に滞在し、日帰りするのもいい。



5 エスペランス
Esperance

カルグーリーからエスペランスへは、94号線と1号線をひたすら南へ走り約390km。南極海に面した街、エスペランス周辺には、ターコイズブルーの海と白砂が美しい魅力的なビーチが点在し、アウトバックとは全く異なる絶景を楽しめる。



1 ヨーク York

パース中心部から8号線を経て94号線（グレートイースタンハイウェイ）を東へ。途中、グレートサザンハイウェイに入って、パースから約100km。ヨークは西オーストラリア内陸部で最初に開拓された街。イギリス植民地時代の雰囲気が残る街並みが魅力。8月～11月頃には周辺にワイルドフラワーも咲く。



2 ウェーブロック Wave Rock

ヨークから120号線を南へ、40号線に入ったら東へ進むと、ウェーブロックのある街、ハイデンに到着。ヨークから約260km。ウェーブロックは高さ約15m、長さ約110mの巨大な一枚岩。周辺には巨岩や洞窟などの見どころもあり、ぜひ1泊して楽しみたい。9月～11月にはワイルドフラワーも美しい。

植民地時代の建物が残るヨークの街、ノスタルジックな街並みを散策したら、ウエーブロックを目指しましょう。最寄りの街、ハイデンに1泊して翌日はゴールドラッシュの街、カルグーリーへ。巨大な露天掘りの鉱山を見学することも可能です。現代アートの舞台として注目のレイクバラードへは、カルグーリーから日帰りするのもおすすめ。ゴールのエスペランスでは、野生のカンガルーが遊ぶラッキーベイなど、絶景ビーチが待っています。ワイルドフラワリーの季節にはエスペランスから東へ進んだフィッツジェラルドリバー国立公園へ足をのびすのも楽しみです。



3 カルグーリー Kalgoorlie

ハイデンからカルグーリーまでは約490kmのドライブ。ハイデンから北に向かい、94号線に出たらひたすら東へ進もう。カルグーリーはゴールドラッシュに沸いた街。いまま金を採掘する露天掘りの鉱山は、宇宙からも確認できるという巨大なもので、見学することもできる。

西オーストラリアの基本情報

オーストラリアの約3分の1、日本の約7倍の面積にもなる
 広大な西オーストラリアは、オーストラリアで一番大きな州です。

州都

パース

州面積

約264万km² (日本の約7倍)

州人口

約259万人

時差

日本より-1時間。サマータイムはありません。

通貨

豪ドル (A\$) 紙幣はA\$5、10、20、50、100
 で、硬貨は5、10、20、50¢、\$1、2の6種類。
 \$1は100¢。

地理

北はティモール海、西はインド洋、南は南極海に囲まれ、ノーザン・テリトリー州と南オーストラリア州に隣接しています。

アクセス

日本から直行便で約10時間。

乗り継ぎ便は、香港、バンコク、クアラルンプール、シンガポール、インドネシア経由になります。

オーストラリア国内の主要都市からはシドニーから約5時間、ブリスベンから約6時間、メルボルンから約4時間です。

電圧

電圧は220/240V、周波数は50Hz。

コンセントの差込口は三つ又でプラグは0タイプ。



気候

日本とは季節が逆となる西オーストラリアでは、9～11月が春、12～2月が夏、3～5月が秋、6～8月が冬になります。州の気候は南北で異なり、パースのある州南部は、地中海性気候で四季も楽しみ、オーストラリアで最も日照時間が長いことで知られています。カナナラやブルームなどのある州北部は、熱帯性気候で乾季と雨季のふたつの季節があります。乾季の5～10月は、湿度が低く夜は涼しくなり、雨季となる11月～4月には、夕方から夜にかけてスコールが降ることもあります。また西オーストラリアは年間を通して日差しが強いため、サングラスと日焼け止めは必需品です。

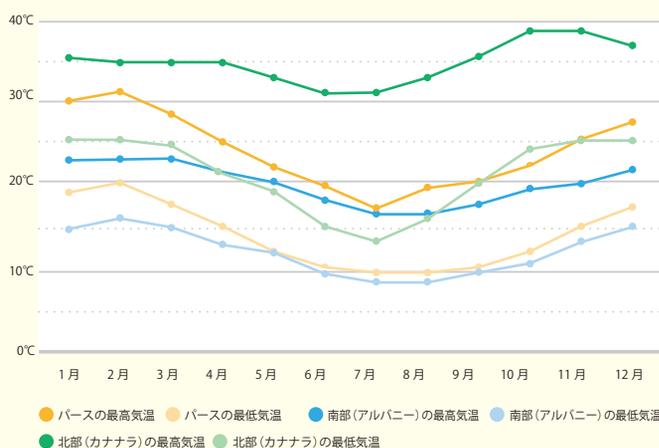
年齢制限

お酒・たばこの購入、および飲酒・喫煙は18歳から。また、公共施設のほか、ホテルやレストランは禁煙。道路や公園、ビーチなど公共の場での飲酒も禁止されています。

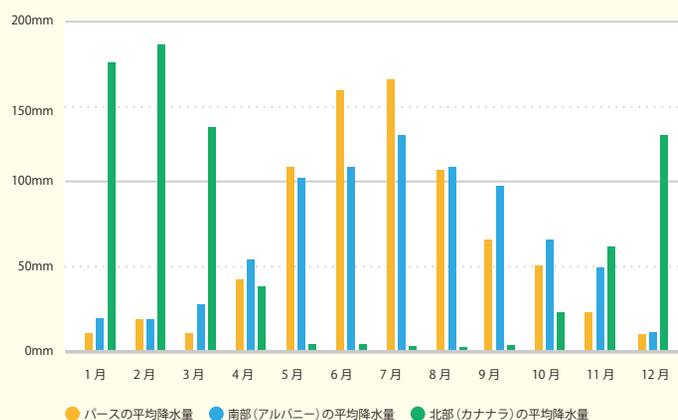
祝日・祭日

1月1日	新年
1月26日	オーストラリアデー
3月第1日曜日	レイバーデー
イースターホリデー (復活祭) *	
*年によって日にちが変わります	
4月25日	アンザックデー
6月第1日曜日	西オーストラリアデー
9月最終日曜	キングス・バースデー
12月25日	クリスマスデー
12月26日	ボクシングデー

西オーストラリア州の気温



西オーストラリア州の降水量



パースの交通情報

空港から市内へのアクセス

パース空港からパースの中心部までは約12 kmほど。市内へのアクセスはタクシーや市バス、シャトルバスなどがあります。

タクシー

各ターミナルにはタクシー乗り場があり、市内までの所要時間は約20～30分。料金はA\$40～50ほど。空港利用料A\$3加算。早朝・夜間・土日祝は割増料金がかかります。

市バス

空港から市内へTransperth（トランスパース）が運行している路線バス。チケットは、券売機または乗った際に運転手から購入します。料金はA\$4.90。

空港とエリザベスキーを結ぶルート

- 【ルート380】 T1/T2 から運行
- 【ルート40】 T3/T4 から運行
- 空港とキングスパークを結ぶルート
- 【ルート935】 T3/T4 から運行

www.transperth.wa.gov.au

シャトルバス

空港と市内のホテルを結ぶサービス。ウェブサイトから乗りたい日時、乗車と降車の場所を記入して予約ができます。

料金はA\$17.50～。エリアと乗車人数により料金が変わり、人数が増えるほど安くなります。

帰国で空港へ向かう際には、ホテルのフロントで予約してもらうこともできます。

perthcityshuttle.com.au

パースの交通

Transperth

Transperth（トランスパース）が運営する電車、バス、フェリーは、全て共通のスマートライダーというIC乗車カードが利用できます。また公共交通機関はゾーン制。9ゾーンに分かれており、移動したゾーン数で料金を支払うシステムになっています。

路線バス

パース市内とその近郊はバスの路線で網羅されています。また市内の中心部には無料で乗車できるエリアFTZ（Free Transit Zone）があります。

CATバス

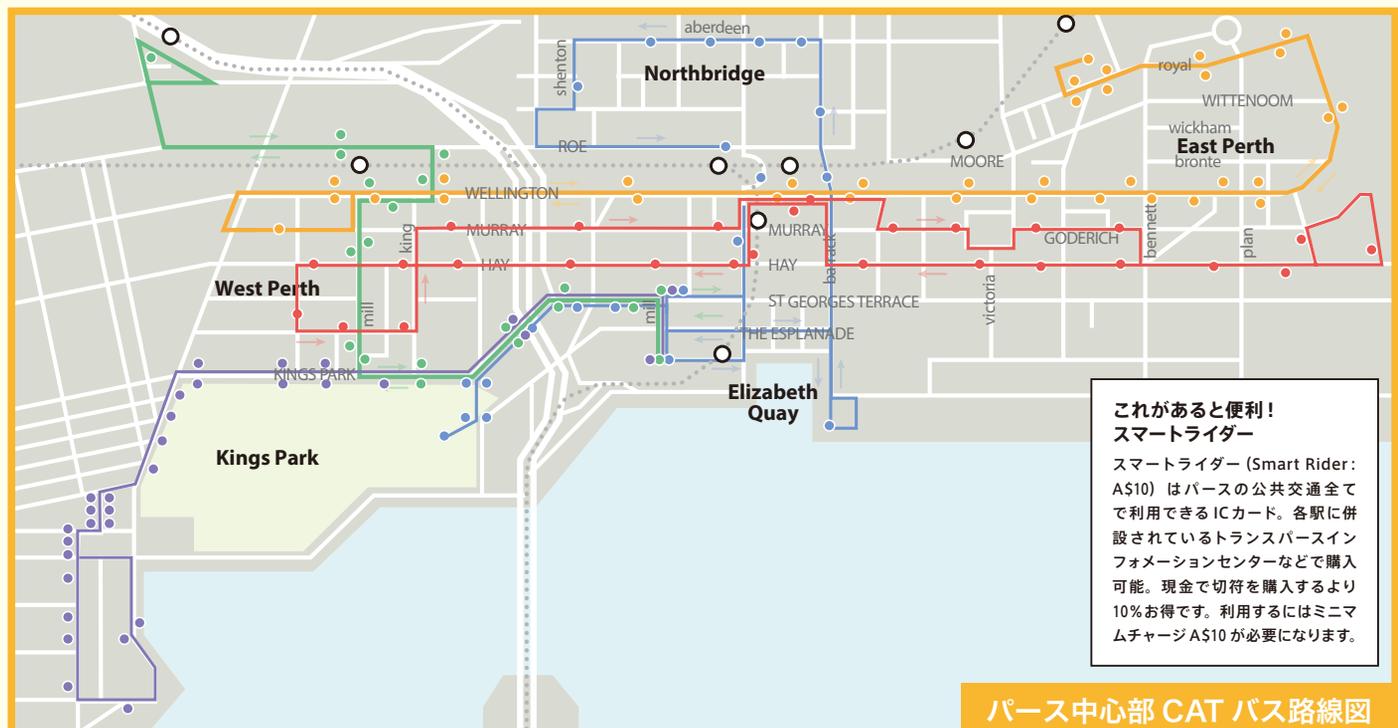
パース、フリーマントルなどの市内中心部には無料バスのCATバス（Central Area Transit）が運行しています。パースの中心部はレッド、イエロー、ブルー、グリーンに色分けされた4つのルートが運行しています。

電車

中心部にあるパース駅、パースアンダーグラウンド駅を発着するのは●ジュンダラップ線、●ミッドランド線、●ソーンリー線、●フリーマントル線、●アーマデル線、●マンジュラ線、●エアポートリンク線の7路線。乗る際にはスマートライダーを利用したり、駅のホームにある券売機で切符を購入できます。

フェリー

パース市内（エリザベスキー）とサウスパース（メンズ・ストリート）を結ぶ交通機関。所要時間は約5分。サウスパース、パース動物園などのスポットに行くのに便利です。スマートライダーが利用可能です。



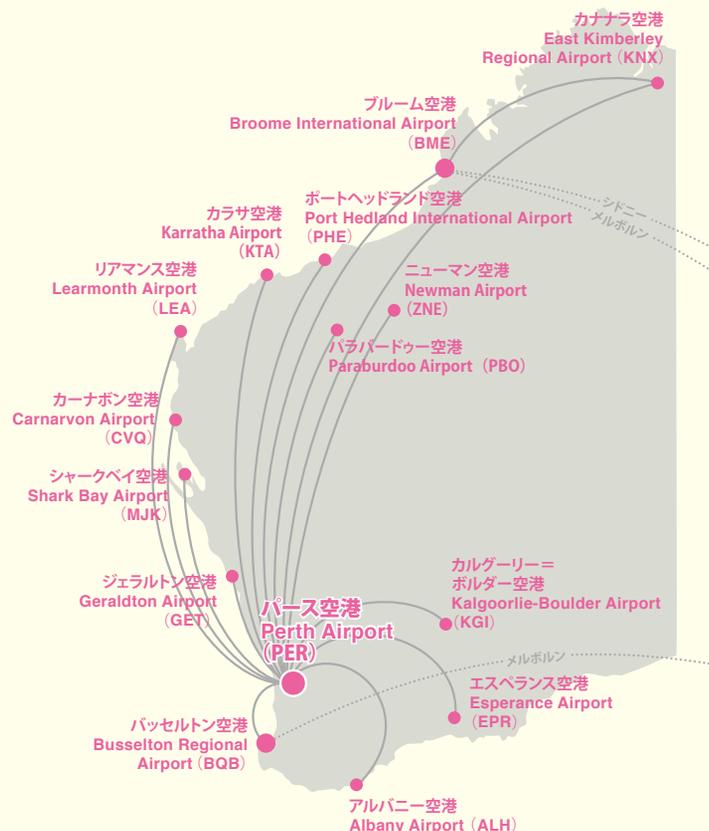
西オーストラリア内のアクセス情報

本土面積の3分の1を占めるオーストラリア最大の州。

この広いエリアを巡るには、空路やレンタカーを利用するのが便利。

空路でのアクセス

州面積が広い西オーストラリアでは飛行機の移動も欠かせません。カンタス航空、ヴァージン・オーストラリア航空、リージョナルエクスプレス航空などが国内線を運航しています。運航路線などは変更になる場合がありますので事前に確認しておきましょう。



空路での移動所用時間

パース	✈	エスペランス	約 1 時間 30 分
パース	✈	ジェラルトン	約 1 時間
パース	✈	アルバニー	約 1 時間
パース	✈	ブルーム	約 2 時間 30 分
パース	✈	カナナラ	約 3 時間
パース	✈	ポートヘッドランド	約 2 時間
パース	✈	カラサ	約 2 時間
パース	✈	シャークベイ	約 2 時間
パース	✈	カーナボン	約 2 時間
パース	✈	リアマンス	約 2 時間
パース	✈	バッセルトン	約 45 分
パース	✈	カルグーリー	約 1 時間
パース	✈	バラバドゥー	約 1 時間 45 分
パース	✈	ニューマン	約 2 時間 30 分
ブルーム	✈	カナナラ	約 1 時間 30 分
ブルーム	✈	シドニー	約 5 時間
ブルーム	✈	メルボルン	約 4 時間 30 分
バッセルトン	✈	メルボルン	約 4 時間

レンタカーでのアクセス

国立公園などにアクセスするにはレンタカーが不可欠です。主要なレンタカー会社はすべて、パース空港やパース市内・郊外・地方のさまざまな場所に営業所があるので便利。西オーストラリアには有料道路はありません。世界最大級の州でのドライブを楽しみましょう。右にある QR からアクセスできる運転ガイドを確認するのもおすすめです。



パースからの距離と車での所用時間

パース	🚗	ピナクルズ	約 2 時間 30 分	(約 250km)
パース	🚗	バッセルトン	約 2 時間 30 分	(約 220km)
パース	🚗	マーガレットリバー	約 3 時間	(約 270km)
パース	🚗	カルバリー国立公園	約 6 時間	(約 570km)
パース	🚗	ウェーブロック	約 3 時間 30 分	(約 350km)
パース	🚗	カルグーリー	約 6 時間 30 分	(約 600km)





Western Australia

